

14. 在宅ホスピスケア推進事業

終末期を迎えても、多様なサービスを活用することで、住み慣れた地域で安心して暮らせ、本人家族などが希望すれば、在宅で最期を迎えることができるよう、切れ目のない医療を提供し、在宅における医療、看護、福祉サービスを充実させ、特にがん末期の緩和ケアを在宅で進める支援体制の構築を図る。

(1)在宅ホスピスケア推進会議

開催日 平成23年2月10日

開催場所 湖東健康福祉事務所

内 容 湖東圏域における在宅看取りの状況および社会資源
彦根市立病院緩和ケア科の活動について
湖東圏域在宅ホスピスケア研究会の結果
今後の取り組みについて

(2)在宅ホスピスケア研究会

1) 第1回

開催日 平成22年9月16日

開催場所 彦根市立病院 医療情報センター

参加者 保健・医療・福祉関係者 51名

内 容 発足の経過説明

事例提供「在宅チームでの看取りを考える
～患者家族の思いを中心に～」
グループワーク

2) 第2回

開催日 平成22年11月25日

開催場所 彦根市立病院 医療情報センター

参加者 保健・医療・福祉関係者 32名

内 容 情報提供

「入院および在宅療養にかかる費用について」
事例提供「緩和ケア病棟の入院を繰り返した患者の事例から」
グループワーク

(3)在宅ホスピスケア研修会

開催日 平成23年3月10日

開催場所 彦根市立病院 医療情報センター

参加者 医療機関、介護支援専門員、薬局、市町など52名

内 容 講演：「最新のがん緩和ケアについて」

～緩和ケア病棟から見える地域の課題～

講師：彦根市立病院 緩和ケア科部長 黒丸尊治氏